

補足資料：

・コンソールについて

S series (サーバ) の導入、運用管理、保守作業などを行うためにコンソール接続が必要となります。初期導入時には、担当保守者がコンソールポートを使用して初期設定作業をさせていただきますが、本作業後は、使用可能なコンソール端末を、本体装置のそばに設置頂き、必要に応じて接続するか、常時接続して頂くようお願い致します。

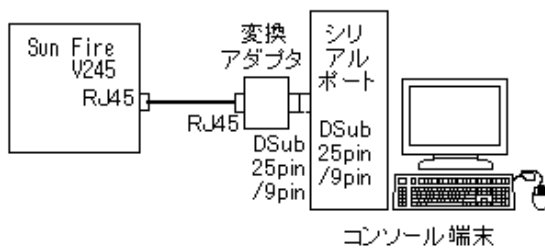
尚、コンソール端末はパーソナルコンピュータ(ログ機能のあるターミナルソフト(Tera Term など))あるいは、ワークステーションにシリアル経由又は Ethernet 経由(*1) で接続可能ですが、シリアル経由での接続を推奨(*2)致します。

主な接続例を以下に示します。詳細については各機種のマニュアルを参照の上、接続、設定をして頂くようお願い致します。

- *1 機種により Ethernet 経由のコンソール接続はできません。
- *2 初期導入時はシリアル経由で接続する必要があります。

以下に Sun Fire V245 における、接続例を示します。

(1) コンソール端末と直接接続する場合 (シリアル接続)



(2) ターミナルサーバ経由で接続する場合 (シリアル接続)

